#### 22 of 68 DOCUMENTS

COPYRIGHT: 1992, JPO & Japio

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

## 04088586

March 23, 1992

## FINGERPRINT INPUT DEVICE

INVENTOR: AMANO TADASHI

**APPL-NO:** 02204063

FILED-DATE: August 1, 1990

ASSIGNEE-AT-ISSUE: SHARP CORP

PUB-TYPE: March 23, 1992 - Un-examined patent application (A)

PUB-COUNTRY: Japan (JP)

IPC-MAIN-CL: G 06K009#0

IPC ADDL CL: G 06F015#64

IPC-ADDL-INFO: A 61B005#117

CORE TERMS: finger, fingerprint, slidable, damaged, flange, dirty, inserting,

input

# **ENGLISH-ABST:**

PURPOSE: To prevent a face, with which a finger to input a fingerprint pattern gets contact, from being made dirty or damaged by composing a covering means to be slidable in the inserting direction of the finger and to cover the contact face when the finger does not get contact with the contact face.

CONSTITUTION: A slidable cover 23 is arranged on one face 21a of a prism 21 and a flange part 23b covers the face 21a. Therefore, the face 21a is not revealed and hardly made dirty or damaged. When the flange part 23a is pushed by the tip of a finger 22 to input the fingerprint pattern in the case of reading the fingerprint pattern, a cleaner 26 provided on the lower face of the flange part 23b slides in the inserting direction of the finger 22 on the face 21a and cleans the face 21a together with the slidable cover 23. Thus, the contact face is prevented from being made dirty or damaged.

19日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

# @ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-88586

Sint. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成4年(1992)3月23日

G 06 K 9/00 G 06 F 15/64 // A 61 B 5/117

G 8945-5L

8932-4C A 61 B 5/10

322

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

指紋入力装置

②特 願 平2-204063

②出 願 平2(1990)8月1日

**伽発明者 天野** 

. . .

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シャープ株式会社

内

勿出 願 人 シャープ株式会社

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

19代理 人 弁理士 川口 義雄

外4名

明細:曹

1. 発明の名称

指紋入力装置

# 2. 特許請求の範囲

光源と、指紋パターンを入力すべき指に接触可能な接触面を所定位置に有している導光手段と、前記光源からの光によって照射される前記接触しているとき該指の指紋パターンによって反射される光を受け取るように配置と、前記接触面を被覆手段とを備えており、該被覆手段とを備えており、該被覆手段とを備えており、前記指が被覆手段とを備えているりに指の挿入方向に摺動可能であり記指を被覆するように構成されていることを特徴とする指紋入力装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は指紋の照合及び識別等に使用するため の指紋入力装置に関する。

[従来の技術]

第5図は従来の指紋入力装置の概略説明図である。

同図に示すように、従来の指紋入力装置は指紋パターンを読み取るために、プリズム41、光源42及び提像デバイス43を備えている。

プリズム41には光源42からの光が照射されており、指紋パターンを入力すべき指44をプリズム41の1つの面411上に接触させると、指紋パターンの凹凸による反射光が撮像デバイス43に取り込まれ、電気信号に変換されるように構成されている。

第6図は従来の指紋入力装置における指の挿入 部の概略説明図である。

同図に示すように、指41を挿入するための挿入 部51には指41をプリズム41の1つの面411にガイ ドするための指ガイド52が形成されている。従っ て、この指ガイド52により指44を所定の部位に接 触させることができ指44を接触させる部位を誤る ことを防止することができる。

[発明が解決しようとする課題]

このように従来の指紋入力装置では、指紋パタ

ーンを入力すべき指44を接触させる面11a が常に 露出しているので面11a に汚れやキズが付きやす く、これらの汚れやキズは摄像デバイス43で指紋 パターンの凹凸による反射光が取り込まれ電気信 号に変換される際にノイズとなり、指紋パターン の読み取り精度が低下するという問題点がある。

従って、本発明の目的は、指紋パターンを入力 すべき指を接触させる面に汚れやキズが付くのを 防止することができ指紋パターンの読み取り精度 を向上させることができる指紋入力装置を提供す ることにある。

### [課題を解決するための手段]

上述の目的を選成するために、光源と、指紋パターンを入力すべき指に接触可能な接触面を所定位置に有している導光手段と、光源からの光によって照射される接触面に指が接触しているとも指の指紋パターンによって反射される光を受け取るように配置されている撮像手段と、接触面を被覆することが可能な被覆手段とを備えており、被覆手段は指の挿入方向に摺動可能であり指が接触面

置の一実施例の構成を示す概略図で指を挿入して いる場合の概略図である。

第1図(A). 及び第1図(B) において、プリズム liは指紋パターンを入力すべき指12をプリズム11の1つの面lia に接触させることができるように配置されており、この面lia 上にはスライド式カバー13が配置されている。

第2図(A) は第1図(A) における指の挿入方向 の断面図を示している。第2図(B) は第1図(B) における指の挿入方向の断面図を示している。

第2図(A) 及び第2図(B) において、スライド 式カバー13はフランジ部131 とフランジ部13b と により指12の挿入方向の断面においてほぼし字形 に形成されている。フランジ部131 は面111 に対 して直立しており指12の先端部に当接するように 形成されている。

プリズム!!の下方には光顔!4と摄像デバイス!\$ とが配置されている。

プリズム!!は本発明の導光手段の一実施例である。撮像デバイス!!は本発明の摄像手段の一実施

に接触していないときに接触面を被覆するように 様成されている。

### [作用]

指紋パターンを読み取るときには指の先端部によって押された被覆手段が指の挿入方向に摺動することによって接触面は露出し、接触面に照射された光顔からの光は指紋パターンの凹凸により反射され撮像デバイスに取り込まれ電気信号に変換されて指の指紋パターンが読み取られる。

指紋パターンを読み取らないときには指を接触 させる接触面は被覆手段によって被覆され、従っ て、接触面上に汚れやキズが付くのを防止するこ とができ指紋パターンの読み取り精度を向上させ ることができる。

## [実施例]

以下、図面を参照して本発明の実施例を説明する。

第1図(A) は本発明の指紋入力装置の一実施例の構成を示す概略図で指を挿入していない場合の概略図である。第1図(B) は本発明の指紋入力装

例である。スライド式カバー13は本発明の被覆手 段の一実施例である。

上述の構成において、指紋パターンを読み取らないときには、第1図(A) 及び第2図(A) に示すようにスライド式カパー13が面112 上に配置されフランジ部13b が面11a を覆っており、従って、面11a は露出せず汚れやキズが面11a に付きにくくなる。

指紋パターンを読み取るときには、第1図(B) 及び第2図(B) に示すように指12の先端部によっ てフランジ部13a が押されると、スライド式カバー13が面11a 上を指12の押入方向に摺動して面1i a が露出する。

面!!! には光源!!からの光が照射されており、 指紋パターンを入力すべき指!?を面!!! に接触させると、指紋パターンの凹凸による反射光が撮像 デバイス!5に取り込まれ、電気信号に変換される。

従って、指12の指紋パターンがプリズム11の1つの面11:に接触可能になり、光顔11からの光が 照射されている面11:に指12を接触させると、指 紋パターンの凹凸による反射光が撮像デパイス|{ に取り込まれ電気信号に変換されて指|2の指紋パ ターンが読み取られる。

指紋パターンを読み取らないときには、スライド式カパー13が面!!! 上に配置されフランジ部!3 b が面!!! を覆っているため、面!!! は露出せず 汚れやキズが面!!! に付きにくくなり、指紋パターンの読み取り精度を向上することができる。

第3図(A) は本発明の指紋入力装置の第2の実施例における指を挿入していない場合の指の挿入方向の断面図である。第3図(B) は本発明の指紋入力装置の第2の実施例における指を挿入している場合の指の挿入方向の断面図である。

この実施例は第2図(A) 及び第2図(B) の実施例と基本的に同様であるが、スライド式カバー23のフランジ部23b の下面にクリーナ26が設けられている点のみが第2図(A) 及び第2図(B) の実施例と異なっている。

指紋パターンを読み取らないときには、第3図(A)に示すようにスライド式カバー23がプリズム

て抵抗感や不潔感を感じることがあるため面21』を頻繁に清掃しなければならない。しかしながら上述した第2の実施例では指紋パターンの読み取り毎に面21』が清掃されるので、第1の実施例に比べて更に面21』に汚れやキズが付きにくくなり、指紋パターンの読み取り精度を向上することができる。

第4図(A) は本発明の指紋入力装置の第3の実施例における指を挿入していない場合の指の挿入方向の断面図である。第4図(B) は本発明の指紋入力装置の第3の実施例における指を挿入している場合の指の挿入方向の断面図である。

この実施例は第2図(A) 及び第2図(B) の実施例と基本的に同様であるが、更にスイッチ 37と指紋パターンを照合するための照合処理デバイス 38とが設けられており、スライド式カバー 33はフランジ部 331と、フランジ部 331と、プリズム 31の1つの面 311に対してフランジ部 313にとから形成されている。

21の1つの面21: 上に配置されフランジ部23b が面21: を覆っており、従って、面21: は露出せず汚れやキズが面21: に付きにくくなる。

指紋パターンを読み取るときには、第3図(B)に示すように指紋パターンを入力すべき指22の先端部によってフランジ部23a が押されると、スライド式カパー23と共にフランジ部23b の下面に設けられたクリーナ26が面21a 上を指22の挿入方向に摺動して面21a を清掃する。

面211には光瀬24からの光が照射されており、指紋パターンを入力すべき指22を面211に接触させると、指紋パターンの凹凸による反射光が振像デバイス25に取り込まれ電気信号に変換されて指22の指紋パターンが読み取られる。

クリーナ26による面21aの清掃は、指紋パターンの読み取りが終了しスライド式カバー23が面21aを覆う位置に戻る際にも同様に行われ得る。

従って、面21aには指22を幾度も接触させることがあり汚れやキズが付きやすく、指紋入力装置の使用者が指22を面21aに接触させることに対し

照合処理デバイス38は光瀬34、撮像デバイス35 及びスイッチ37にそれぞれ接続されている。

フランジ部33: はスイッチ37の部位37: に当接可能であり指紋パターンを入力すべき指32の挿入方向に部位37: を押圧することができる位置に設けられている。

指紋パターンを読み取らないときには、第4図(A)に示すようにフランジ部33c は部位37a に当接せず部位37a を押圧していないためスイッチ37はオフ状態にあり、光源34、撮像デパイス35及び照合処理デパイス38はいずれもオフ状態にある。

スライド式カバー33は面31:上に配置されフランジ部33b が面31:を覆っており、従って、面31:は露出せず汚れやキズが面31:に付きにくくなる。

指数パターンを読み取るときには、第4図(8)に示すように指32の先端部によってフランジ部33 が押されると、スライド式カパー33が面31a上を指32の挿入方向に摺動して面31aが露出する。これと共にフランジ部33cが指12の挿入方向に移

動して部位37aに当接し部位37aを押圧することによりスイッチ37はオン状態になる。スイッチ37がオン状態になると、スイッチ37から光顔34、撮像デバイス35及び照合処理デバイス38に対して各々の電源をオン状態とするための信号が送出され、光瀬34、撮像デバイス35及び照合処理デバイス38

この結果、面引にには光顔引からの光が照射され面引にに接触させた指引の指紋パターンの凹凸による反射光が振像デバイス35に取り込まれる。

はいずれもオン状態になる。

提像デバイス35ではこの反射光が電気信号に変換されることにより指紋パターンの読み取りが行われ照合処理デバイス38へこの電気信号を送出する。

照合処理デパイス318では指紋パターンを照合するための処理が行われる。

オン状態となった光顔14、撮像デバイス35及び 照合処理デバイス38の各々の電源については、指 紋パターンの読み取り若しくは指紋パターンを照 合するための処理が終了した後自動的にオフ状態 となるように光瀬34、摄像デバイス35、スイッチ37及び照合処理デバイス38を構成してもよいし、スライド式カバー33が面311を覆う位置に戻る際自動的にオフ状態となるようにスライド式カバー31、光瀬34、撮像デバイス35、スイッチ37及び照合処理デバイス38を構成してもよい。

で、指紋入力装置の使用者が装置を使用する際に電源スイッチ等を操作して光源34及び操作をでいる場合にはこの操作が使用者の負担になることがあるが、この実施例によればスライド式カバー33が指32により押ごだって、過度が自動的にオン状態になる。更におないをを使用者にとって操作が便利になる。更に指紋パターンを読み取らないときには、スライド式カバー33が面311 とでに配置されフランジ部333 が面311 を獲っているためいので指紋パターンの統み取り精度を向上することができる。

この実施例ではスイッチとして機械的なスイッ

チの例を示したが、この他にホトインタラブタ等 のスイッチ手段を用いてもよい。

尚、上述した3つの実施例において、指紋パターンを読み取らないときには、フランジ部が指紋パターンを入力すべき指を接触させるプリズムの1つの面を覆うように図示していないばね等により指の挿入方向と逆方向から常時スライド式カバー13に附勢することも可能である。又、プリズムの1つの面に指を接触させて指紋パターンを読み取る場合について説明したが、指を接触させる面にガラス等の面を用いてもよい。

更に上述した3つの実施例では、指紋パターンの入力装置について説明したが、指紋パターンに限らず掌紋等の身体の特徴を入力することも可能である。

# [発明の効果]

以上説明したように本発明は、光源と、指紋パターンを入力すべき指に接触可能な接触面を所定位置に有している導光手段と、光源からの光によって照射される接触面に指が接触しているとき指

の指紋パターンによって反射される光を受け取る ように配置されている撮像手段と、接触面を被覆 することが可能な被覆手段とを備えており、被復 手段は指の挿入方向に摺動可能であり指が接触面 に接触していないときに接触面を被覆するように 構成されているので、接触面上に汚れやキズが付 くのを防止することができ指紋パターンの読み取 り精度を向上させることができる。

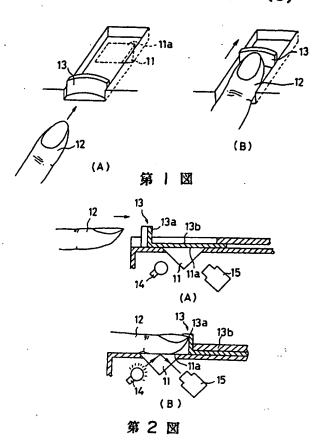
## 4. 図面の簡単な説明

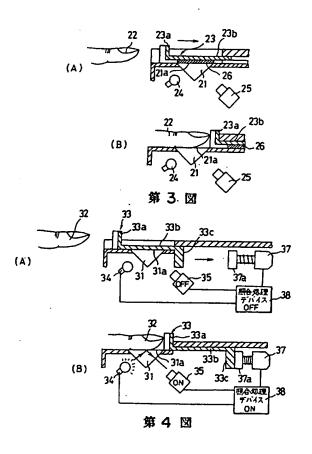
第1図(A) は本発明の指紋入力装置の一実施例の構成を示す概略図で指を挿入していない場合の概略図、第1図(B) は本発明の指紋入力装置の一実施例の構成を示す概略図で指を挿入している場合の概略図、第2図(A) は第1図(A) における指の挿入方向の断面図、第2図(B) は第1図(B) における指の挿入方向の断面図、第3図(A) は本発明の指紋入力装置の第2の実施例における指を挿入している場合の指の挿入方向の断る場合の指の挿入方向のある場合の指の挿入方向のある場合の指の挿入方向の断る場合の指の挿入方向の断る場合の指の挿入方向の断る場合の指の挿入方向の断る場合の指の挿入方向の断る場合の指の挿入方向の

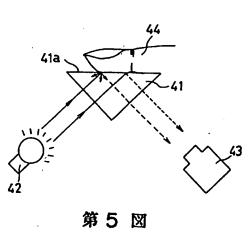
特開平4-88586(5)

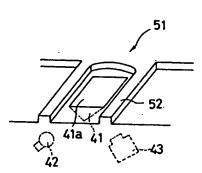
面図、第4図(A) は本発明の指紋入力装置の第3の実施例における指を挿入していない場合の指の挿入方向の断面図、第4図(B) は本発明の指紋入力装置の第3の実施例における指を挿入している場合の指の挿入方向の断面図、第5図は従来の指紋入力装置の概略説明図、第6図は従来の指紋入力装置における指の挿入部の概略説明図である。

11……ブリズム、111 ……面、12……指、13… …スライド式カバー、131 、136 ……フランジ部、 14……光源、15……撮像デバイス、21……プリズム、211 ……面、22……指、23……スライド式カバー、231 、236 ……フランジ部、24……光源、 25……撮像デバイス、26……クリーナ、31……プリズム、311 ……面、32……指、33……スライド 式カバー、331 、336 ……フランジ部、34……光源、35……撮像デバイス、37……スイッチ、371 ……部位、38……無合処理デバイス。









第6図